



# 35 AWABI クラフト

青森県立種差少年自然の家



## ○活動の概要○

アワビ（鮑）の貝殻を加工して、自分だけのアクセサリー（キーホルダー、ストラップ等）を作ります。貝殻の内側の美しさを生かしながら、外側に着色するのも楽しい作業です。

### 1 ねらい

自然の素材を用いて、想像力を働かせたり素材の持ち味を生かしたりしながら、自分だけの作品を作ることにより、自然物のよさや創作の楽しさを感じさせます。

(小学校 理科/図画工作 中学校 技術家庭科)

### 2 場所・人数・期間・時間

- ① **場所・人数** 大ホール 150人以内 自然観察室、小ホール 40人以内  
個人でもグループでも可能（作業台は6～8人が最適）。  
プレーホール（150人以内）も可。

- ② **期間** 通年

- ③ **時間** 30分～1時間程度 ※人数が多い場合は1～2時間

### 3 職員の支援について

物品貸出し時に職員がつきます。

### 4 準備物

区分	準備物	備考
団体	・特になし	
個人	・軍手	
自然の家	<b>アワビの貝殻</b> ・貝殻（小さいものから大きいものまで） ・金槌・ニッパー・作業板（金槌で割る時の台） ・金やすり・紙やすり（粗目）・電動ドリル ・ペイントマーカー・ウェットティッシュ ・キーホルダー1・ストラップ1・連結リング ・シリコンスプレー・テーブルクロス・新聞紙 ・「AWABI クラフト」の見本	・1セット 60円 （キーホルダー1 ・ストラップ1） ※2個作ることができる。

### 5 引率者の役割分担

係名	役割
代表責任者	・全体の掌握、指揮、連絡にあたる。
救護係	・緊急時の救護にあたる。

### 6 活動の流れ

- ① 用具の準備と諸注意
- ② 作り方の説明
- ③ 製作
- ④ まとめ・片づけ

## 《資料》 「AWABI (アワビ) クラフト」の作り方

### ① 「AWABI (アワビ) クラフト」の見本を見る

- ・見本を見て、自分が作る作品のイメージをもつ。原則1人2個で60円。  
(キーホルダー1、ストラップ1)

※ 「外側が黒いアワビ」…… 「着色する」場合に使う。

「外側がきれいな色のアワビ」…… 「着色しない」で、そのまま使う。

### ②アワビを割る

- ・アワビを選び、作業板の上に乗せて金槌で割る。大き目のアワビだと1つで2～3個分の素材になる。金槌を使わずに、最初からニッパーで切り始めることも可能。
- ・小さいアワビは、そのまま使うこともできる。
- ・汚れがある場合は、ウェットティッシュ等でふき取る。

### ③アワビを加工する

- ・割ったアワビに、サインペンで作りたい形(線)を描く。その線に沿って、ニッパーで少しずつ切り、だいたいの形にする。アワビは割れやすいので、少しずつ切る。だいたいの形になったら、やすりで整える。切断面が滑らかになるようにする。
- ・形によって、「紙やすり」と「金やすり」を使い分ける。
- ・割ったアワビの形を、「そのまま生かす」方がやりやすい。複雑な形は無理。

### ④アワビに、ドリルで穴を開ける

- ・穴を開ける位置を決めて、サインペンで印をつける。
- ・大人に電動ドリルで穴を開けてもらう。穴を開ける場合は、ゆっくりやらないと割れるので注意。

### ⑤アワビに着色する(着色しなくてもよい)

- ・アワビの外側にペイントマーカーで着色する。アワビの素材を活かす場合は着色しない。

### ⑥「強度を増す・光らせる」ために「シリコンスプレー」(アクリルスプレー)を吹き付ける

- ・新聞紙の上に乗せて、両面にスプレーする。すぐに乾く。  
(「レジン」を塗る方が美しくなるが、必ず紫外線を当てないと乾かない。)

### ⑦開けた穴を利用し、キーホルダー・ストラップをつける。

